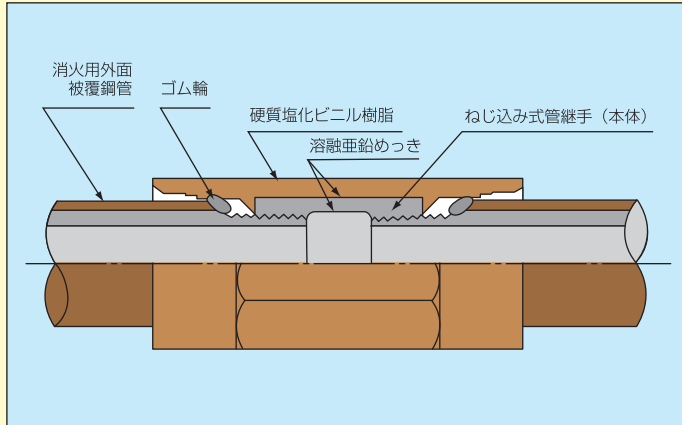


構造



品種と寸法

品種略号 呼び(B)	エルボ	チー	ソケット	45°エルボ	プラグ
2	●	●	●	●	●
2½	●	●	●	●	
3	●	●	●	●	●
4	●	●	●	●	

品種略号 呼び(B)	径違いエルボ	径違いチー	径違いソケット
2½ × 2	●	●	●
3 × 2		●	
3 × 2½	●	●	●
4 × 2		●	
4 × 2½		●	
4 × 3	●	●	●

施工要領

1 管の切断

ハンドカッター、バンドソー、ねじ切機付パイプカッターを用い、被覆の上から切断して下さい。
また、ハンドカッターは被覆管用ハンドカッター、ねじ切機付パイプカッターは被覆管用ローラ刃と被覆管用チャックを御使用下さい。

2 管のねじ切り

被覆のままねじ切りを行って下さい。チャック爪及びチェーザは、被覆管用を御使用下さい。

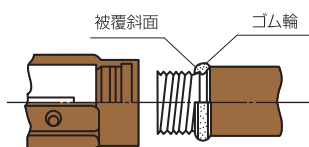
3 管の面取り

切断後の管内面のバリは、リーマなどで除去して下さい。

4 ゴム輪の挿入



1. 管のねじ部及び被覆斜面に有害な傷のないことを確認し、接続部の切り粉や付着物(ゴミ、油、水など)をきれいに拭き取って下さい。
2. ゴム輪をねじ切り上り被覆斜面まで挿入して下さい。(ゴム輪には方向性はありません。)



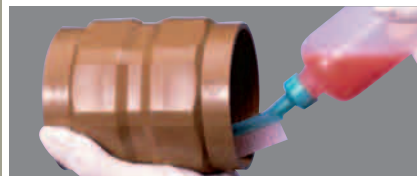
※ゴム輪のかわりにコーキングテープを使用する事も可能です。

5 シール剤の塗布



ねじシール剤を塗布して下さい。

6 石けん水の塗布



ゴム輪がスムーズに入るように、ゴム輪又はスリーブ(継手受口)に専用の石けん水を塗布して下さい。
※ゴム輪をご使用の場合のみ行って下さい。

7 管の接続



管と継手は手締めの後、規定のトルク値で締めつけて下さい。又、工具は専用の被覆管用パイプレンチを御使用下さい。

※コーキングテープを御使用の場合

- (1) ねじ込み後、余ったコーキングテープをスリーブ端面にていいに押しつけて下さい。
- (2) すき間なく充填しているか、目視で確認して下さい。
- (3) ねじ部が見えている場合は、コーキングテープを巻き直し再度締め直して下さい。